

HUAZHONG UNIVERSITY OF SCIENCE AND TECHNOLOGY PRESS

新编大学日语

XINBIAN DAXUE RIYU (YUEDUPIAN) (阅读篇)

王秋华 谭艳群 孙凤林 肖伯慈 编

华中理工大学出版社



新编大学日语

UNIVERSITY JAPANESE REVISOR (READING PART)

李 颖 著 李颖 著 李颖 著 李颖 著 著

上海科学技术出版社



新编大学日语 (阅读篇)

王秋华 谭艳群 编
孙凤林 肖伯慈

华中理工大学出版社

图书在版编目(CIP)数据

新编大学日语:阅读篇/王秋华编.
武汉:华中理工大学出版社,1994
ISBN 7-5609-0978-7

I. 新…

II. 王…

III. 日语-阅读教学-高等学校-教材

IV. H369

新编大学日语

(阅读篇)

王秋华 谭艳群 编
孙凤林 肖伯慈
责任编辑 梅欣君

*

华中理工大学出版社出版发行

(武昌喻家山)

新华书店湖北发行所经销

华中理工大学出版社印刷厂印刷

*

开本:787×1092 1/32 印张:7.375 字数:166 000

1994年8月第1版 1998年6月第3次印刷

印数:10 001—13 000

ISBN 7-5609-0978-7/H·105

定价:7.00元

(本书若有印装质量问题,请向出版社发行部调换)

前 言

1、本书是大学日语二外教材。是我室编写的《新编大学日语》(基础篇)的后续教材。供具有一定基础日语能力的读者使用。

2、每课由课文、生词表、语法、词语解说、练习等四大部分构成,共二十课。每课授课时间视内容而定,平均是四学时左右一课,按照一学期 72 学时计算,可学完十六、七课,余下三、四课,可作为学生的自学参考,用于扩大词汇量,提高阅读能力。

3、重视课文的分析和理解,借以巩固和提高学过的基础语法,对新出现的语法和惯用句等,通过例句反复示范练习,并结合原文进一步理解,逐步培养学生在语言方面的分析能力。

4、每课附有练习,其中有些内容属于课外复习用,有些可作为课堂教学补充,有的练习附有课外读物,可供有余力者自学用。

5、列在生词表上的单词的释义只限于该课中出现的或一般常用的词义。下面的数码声调是根据《新明解国語辞典》而标注,仅供参考。

6、编写过程中参考的主要资料有:《现代日本事情》、日本事情シリーズ《日本人の一生》,日本中学、小学国语教材,文化厅编《外国人のための日本語読本》的初、中级,光村読書シリーズ等。

7、本书的语法、词汇解说部分由王秋华、肖伯慈编写,单词部分由孙凤林编写,练习部分由谭艳群编写。全书由王秋华同志

定稿。

由于时间仓促,难免存在错误和缺点,希望读者批评指正,
以便进一步完善。

华中理工大学外语系
日语教研室

1994 年 8 月

DU53/30

内容提要

本书是大学日语的第二外语教材,是与《新编大学日语》(基础篇)相接续的(阅读篇)。教材内容的编写以学过初级日语,具有基础日语知识的读者为对象,可作为大学本科生、研究生二外日语的提高教材,也可供各类日语爱好者自学参考。

本书根据二外教学的特点,突出语言基础知识,阅读基本技能的训练,使读者在学完本教材后,具有在语言水平上运用语法知识的能力,增加一定的词汇量,掌握基本的阅读技能。

目 录

第一課	手の仕事	(1)
第二課	交際	(8)
第三課	手紙	(21)
第四課	動物の体形	(30)
第五課	水のたび	(40)
第六課	新発明のマクラ	(46)
第七課	衣食住	(57)
第八課	アルキメデスの原理	(66)
第九課	天気予報	(75)
第十課	年中行事と信仰	(85)
第十一課	めったにさかない花	(94)
第十二課	サラリーマンの生活	(102)
第十三課	乗り物と色	(110)
第十四課	ツバメ	(120)
第十五課	森林のおくりもの	(132)
第十六課	教育費と住宅ローン	(142)
第十七課	東京	(149)
第十八課	大陸は動く	(165)
第十九課	どちらがいい—男の子・女の子	(176)
第二十課	太陽と地球	(189)
慣用句型一覧表		(197)
总词汇表		(200)

第一課

手の仕事*

わたしたちの手は、朝起きてから夜寝るまで、様々な仕事をしています。ゆっくり休んでいる時がないくらいです。手は、一体どんな仕事をしているのでしょうか。

顔を洗う時は、手で水をすくいます。御飯を食べる時は、茶わんやはしを持ちます。この「すくう」「持つ」というのは手の仕事です。

自転車に乗る時は、ハンドルを握ります。鉄棒で遊ぶ時にも、鉄棒をしっかり握ります。手は「握る」という仕事もしています。

鉛筆を持って字を書く時、反対の手はどうしているのでしょうか。ノートや紙が動かないように押さえていますね。手は「押さえる」という仕事もしています。

消しゴムを使った後に出るくずは、手で払ってきれいにします。ズボンに付いた泥も、手で払い落とします。手は「払う」という仕事もしています。

また、手はなにもしていないようで、仕事をしていることがあります。歩いたり走ったりするのは足の仕事ですが、その

* 注：本文作者前田勝也。

時手はどうしていますか。足の動きに合わせて、自然に手も動かしているでしょう。手は、体のつり合いをとるという仕事もしています。

このほかにも、手にはとても大切な仕事があります。

友達を呼ぶ時、「早くいらっしゃい。」と言いながら手を振るでしょう。「早くいらっしゃい。」という言葉だけでも分かりますが、手を振ると、「早く来てください。」という気持ちが、相手によく伝わります。

けんかの後で仲直りの握手をするのも、手の仕事です。そうすると、「もうけんかはやしましょう。」とか、「また仲良くしましょう。」という気持ちが、よく伝わります。

また、友達と別れる時は、「きようなら。」と言いながら手を振るでしょう。

このように手をいろいろに動かして、気持ちを相手に伝えるのも、手の大切な仕事なのです。

詞 汇

ゆっくり	③	(副)	慢慢地
あらう	①	(洗う)	(五他) 洗
すくう	①	(掬う)	(五他) 捧, 舀
ちゃわん	①	(茶碗)	(名) 茶碗, 饭碗
はし	①	(箸)	(名) 筷子
じてんしゃ	②	(自転車)	(名) 自行车
ハンドル	①		(名) 方向盘, 车把
にぎる	①	(握る)	(五他) 握; 掌握
てつぼう	①	(鉄棒)	(名) 铁棒, 单杠

しっかり	③		(副)	牢牢地
はんたい	①	(反对)	(名)	相反
うごく	②	(動く)	(五自)	动、移动
おさえる	③	(押える)	(下一他)	按、压
くず	②	(屑)	(名)	渣儿
はらう	②	(払う)	(五他)	掸去;付钱
ズボン	②		(名)	裤子
どろ	②	(泥)	(名)	泥
はらいおとす	①	(払い落す)	(五他)	掸去
はしる	②	(走る)	(五自)	奔跑,奔驰
あし	②	(足)	(名)	脚
あわせる	③	(合せる)	(下一他)	使…一致
しぜんに	①	(自然に)	(副)	自然地
うごかす	③	(動かす)	(五他)	使…动,开动
つりあい	①	(釣り合い)	(名)	平衡、均衡
ふる	①	(振る)	(五他)	挥,招(手)
はやく	②		(副)	快,早
いらっしゃる	①		(五自)	行く,来る、い る的敬语动 词。
きもち	①	(気持ち)	(名)	心情,感情
あいて	③	(相手)	(名)	伙伴;对方
つたわる	①	(伝わる)	(五自)	传,传给
なかなか	③	(仲直り)	(名,サ自)	和好,恢复关 系
あくしゅ	①	(握手)	(名)	握手;和好
けんか	①	(喧嘩)	(名,サ自)	争吵;打架

よす	①	(止す)	(五他)	停止
なかよい	②	(仲良い)	(形)	要好的
わかれる	③	(別れる)	(下一自)	分手, 分别
つたえる	④	(伝える)	(下一他)	传, 告诉
いろいろ	⑤	(色々)	(名, 形动)	各种各样
まえだかつや		(前田勝也)	(人名)	

语法・词语解释

1、……くらいです

(ゆつくり休んでいる時がないくらいです。)

“くらい”是表示程度的副助词。接用言终止形后面使用, 通过具体事例表示程度之甚。也可以说成“ぐらい”。

△、周りがうるさくて、声が聞こえないくらいです。

△、嬉しくて、涙が出るくらいです。

△、頭が痛くて、起きていられないくらいです。

2、……という……

(手は「握る」という仕事もしている。)

「という」是格助词「と」和动词「言う」构成的、作后续体言的定语。前面则是体言的称谓或内容。

△、日本なら、一日に500 円というお金では、とても生活できない。

△、これは桜という花です。

△、さつきお母さんから駅まで迎えに来てくださいという電話がありました。

3、……ことがあります

(手は何もしていないようで、仕事をしていることがあります。)

表示有时会有某种行为或情况的讲法。

△、わたしは切手をはらないで手紙を出すことがあります。

△、この時計は進むことがあります。

△、温度が急に下がることがあります。

4、……ように……

(ノートや紙が動かないように押さえていますね。)

接动词连体形或「ない」形后,前句表示目的、后句表示手段、方法。

△、日本語が話せるように勉強しています。

△、風邪を引かないように気をつけてください。

5、……とか……とか……

(「もうけんかはよししょう」とか、「また仲良くしましょう」という気持ちがよく伝わります。)

「とか」是一个副助词。接体言或用言终止形后,表示举例、并列。

△、水素とか、酸素とか、窒素などは皆元素だ。

△、休みにはテレビを見るとか、ラジオを聞くとか時間を過します。

△、長いとか、短いとかばかりで適当なのは一つもなかった。

6、……体のつり合いを取る

“つり合い”是平衡、均等的意恩，「つり合いを取る」是表示保持均衡的意恩。

△、手を広げて、体のつり合いを取りながら、片足で立っていた。

7、……「けんかはよろしう。」

「よろしう」的原形是「止す」这一动词，它是五段他动词。表示停止，作罢。

△、冗談はよろしう。

练 习

一、从下面选词并改成适当的形式填入()内。

すくう 握る 押える 伝わる よす つく 振る 動かす

- 1、仏教が日本へ()てきたのはいつか知っていますか。
- 2、チンさんは私の手をしっかりと()ながら、「いろいろとありがとう。元気でね。」と言った。
- 3、けんかはもう()なさい。あとでいやな気持ちになるだけです。
- 4、小川の水を手で()て飲む。
- 5、血の()た着物を水で洗っている。

二、用适当的平假名填空：

- 1、私たちの手は朝起き()()()夜寝る()()さまざまな仕事をしています。ゆっくり休んでいる時がない

() () () です。

- 2、「早くいらっしゃい。」ということば() () でも分ります() , 手を振る() , 「早く来てください」() () () 気持ちが相手() よく伝わります。
- 3、顔を洗う時() 手() 水をすくいます。ご飯を食べる時() 茶碗() はしを持ちます。
- 4、ノート() 紙() 動かない() () () 押えています。

三、日译中

- 1、子供たちは仲良く遊んでいる。
- 2、一日仕事を休んだら、こんなに仕事がたまった。(たまる/積)
- 3、このように手をいろいろ動かして、気持ちを相手に伝えるのも手の大切な仕事です。
- 4、昔、あそこにはほとんど一人がやっと通れるくらいの狭い道でした。
- 5、やっと退院したくらいだから、まだとても働けない。
- 6、ここから中山公園までどのくらいありますか。

四、中译日

- 1、用左手按着纸,用右手写。
- 2、她边挥动着手,边说「再见!」
- 3、走或跑时,手配合着脚的动作自然地摆动。
- 4、拂去桌子上的尘土。(尘土/ほこり)
- 5、要牢记本课生词。
- 6、我们的手从早上起来直至晚上,一直在做各种工作。

第二課

交 際

加藤:ごめん下さい。

木村:はい、どなたですか。

加藤:こんど 隣りに 引っ越して きた 加藤と い
う 者ですが……。初めまして。家内の 京子で
す。

加藤さんの奥さん:初めまして。これから いろいろ
お世話に なると思いますが、どうぞ よろしく
お願い致します。

木村:こちらこそ よろしく お願いします。

加藤さんの奥さん:これは つまらない 物ですが、どう
ぞ。

木村:ご丁寧に ありがとうございます。

日本人は 引っ越した 時、ちょっと した ものを
もって、近所の人に あいさつに 行きます。例えば
「引っ越しそば」と 言って、そばを 配ったり しま
す。それは 「そばに まいりました。どうぞよろしく」と
いう 意味からです。

結婚・出産・入学・成人などの お祝いや、病気・火事などの お見舞いに、親しい 人には 品物や お金を 贈ります。

また、「お盆」(7月13日～16日・祖先の 霊を まつる 日)の 前と 年末に、いつも お世話に なって いる 人に 感謝の 気持ちを こめて 物を贈ります。7月の 贈物を 「お中元」、12月の 贈物を 「お歳暮」と いいます。お中元や お歳暮の 季節に なると、どこの デパートも買物客で いっぱいです。

日本人はどんな物を贈るのでしょうか。現在では食料品、日用品などいろいろな物を贈ります。昔は主に食べ物を贈りました。

昔は うれしい 時、悲しい 時、よく 集まって 一緒に 食事をしました。そうして、喜びを 分かち合い、悲しんで いる 人を 励ましたのです。食べ物を 贈る 習慣も ここから 生まれて きました。

今でも 一緒に 飲んだり 食べたり する ことを 日本人は とても大切に します。サラリーマンは 仕事 が 終わってから、会社の 人と 一緒に よく お酒を 飲みに 行きます。また、政治や ビジネスの 世界でも、公式の 会議の 前に、相手を 食事に 招待することがよく あります。食べたり 飲んだり しながら 話し合うと、会議がやりやすくなるからです。

手紙も 日本人の 生活の 中で 大切な 役割を 果たして います。7月と お正月には、特別 用事が なくても、親しい 人、お世話になった 人に 葉書を出します。7月は 梅雨が 明け、暑い 夏に入る 時なの